

2026年7月13日



たてくろジオパーク だより 第92号

発行：立山黒部ジオパーク協会 事務局

〒930-0856 富山市牛島新町5-5 タワー111ビル1階

TEL: 076-431-2089 FAX: 076-482-3204

MAIL: info@tatekuro.jp HP: https://tatekuro.jp/

f https://facebook.com/tatekuro

黒部市の小学生ジオパーク体験学習 が始まりました！

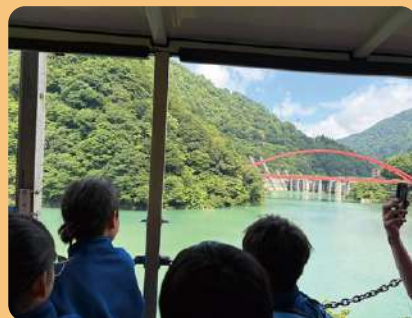


黒部市が黒部峡谷鉄道と連携して行う、「黒部峡谷トロッコ電車・小学生ジオパーク体験学習」が今年も始まりました。今年は市内7校が参加予定で、6月5日の生地小学校からスタートしました。

3校目の石田小学校は7月3日でしたが、前日に事前学習を行いました。黒部峡谷の地形の特徴や隆起・流れる水のはたらきとの関連、トロッコ電車と電源開発の関わり等を実験を交えながら専門員が話しました。今回は5年生で、理科の「流れる水のはたらき」は、まだ学習していませんが、子どもたちは熱心に話を聞き、自分の考えを話してくれました。



体験学習当日は、天候にも恵まれ、午前にはトロッコ電車です猫又駅まで往復し、黒部峡谷の壮大な景観等を満喫できました。午後は宇奈月散策や足湯体験し、地域の魅力を肌で感じながら学びを深めました。



ふるさと黒部の大自然と歴史をたっぷりと感じた1日は、きっと心に残る思い出になったことでしょう。

身近な気候変動の緩和・適応の取り組みを実践しましょう！

気候変動に対して、その緩和や適応の取り組みは、地球温暖化を抑制して持続可能な社会構築のために大切な活動です。この取り組みは、「誰かが」ではなく、「みんなが」日々の生活において、少しずつ実践する必要があります。立山黒部ジオパーク協会は、この活動の推進者でありたいと考えております。下記をご参照ください。



パンフレット

(富山県気候変動適応センター)

地球温暖化と富山の未来

身の回りの気候変動を考えよう！

<https://www.pref.toyama.jp/documents/25871/cca-pamphlet-2021toyama.pdf>



立山黒部ジオパーク
TATEYAMA KUROBE GEOPARK



8月のジオパーク散歩



立山黒部ジオパーク
TATEYAMA KUROBE GEOPARK



立山黒部ジオパーク各地域の地形・地質や自然、文化をジオガイドの解説を聞きながら、ゆっくりと歩いて楽しみませんか？

詳細は 協会ホームページ、SNS、各自治体の広報誌でお知らせいたします。
参加費 500 円で、どなたでもご参加いただけます。

お申し込みはメール、FAX または電話で、

①参加者氏名（同伴者含む） ②住所 ③電話番号
をお知らせください。

申込先：立山黒部ジオパーク協会事務局

E-mail info@tatekuro.jp TEL 076-431-2089 FAX 076-482-3204

*参加費 500 円

※最小催行人数は 4 人です。申込締切日までに最小催行人数に達しない場合は中止します。

募集中！



最近のジオパーク散歩の様子



ジオパーク散歩 in 大岩山日石寺

〈ナゼここに「不動明王磨崖仏」が誕生したのか。〉

【日 時】 8月24日（月）10：00～12：00（受付 9:45～）

【集合場所】 大岩山日石寺駐車場（東屋のある所）

【見学場所】 大岩山日石寺（不動明王磨崖仏、三重塔、六本滝、夫婦岩ほか）、千巖溪

【持 ち 物】 雨具、軍手、滑りにくい靴、飲物ほか

【対 象】 どなたでも（小学生以下は保護者同伴）

【申込期限】 8月19日（水）定員 10 名先着順



6/7 ジオパーク散歩 in 洞杉

新緑まぶしい南又谷で「ジオパーク散歩 in 洞杉」を開催しました。道中はサワグルミ、ヤグルマソウ、ショウジョウバカマ、白雲木、虎杖、ヤマアジサイなど、さまざまな植物に出会うたびに立ち止まり、ジオガイドの解説に耳を傾けました。そして今回のサプライズはモリアオガエル。生息地を観察すると、木の枝にたくさんの卵塊がぶら下がっており、ガイドも「こんなにたくさんの卵があるのは珍しい！」と驚くほどの光景でした。

そしてメインの洞杉では、巨石をしっかりと抱え込んだその圧倒的な大きさに、参加者の皆さんから思わず歓声が上がりました。

往復 5km の長い道のりでしたが、参加者の皆さん全員が最後まで歩き切りました！
たくさんの発見と感動を胸に、笑顔でゴールできたのが何より嬉しかったです。



6/11 ジオパーク散歩 in 富山街中

今回のコースは担当ジオガイドが「川の歴史を通じて、富山のまちづくりがどのように築かれてきたかを知ってほしい」という思いで説明されたそうです。

富山城址公園、神通川舟橋跡・常夜灯、農林水産館前・常夜灯、馳越線などを巡りました。治水から始まったまちづくりの歴史を、実際に歩きながら体感できる内容となりました。

能登半島地震で倒壊していた農林水産館前の常夜灯も、今回の見学時には無事に復旧しており、地域の歴史的なシンボルが再び姿を取り戻したことを、参加者一同喜ばしく感じました。

富山の街並みの裏に息づく、水と人の歴史。これから多くの方にこの魅力を感じていただければ幸いです。



立山黒部ジオパーク
TATEYAMA KUROBE GEOPARK



7/1 下立の保全活動に参加しました

黒部市の下立財産区のみなさんが、保全活動の一環で立山黒部ジオパークのジオサイトである「下立の大理石」の周りの草刈りに取り組んでくださいました。

下立財産区と立山黒部ジオパーク協会は、「下立の大理石」の保護・保全、活用に関する協定を結んでいることもあり、協会からも草刈りに参加しました。作業は大変でしたが、見違えるようにきれいになりました。



令和 8 年度 富山市民大学

5 月 20 日から富山市民学習センターで、令和 8 年度富山市民大学「立山黒部ジオパークを知る」コースがスタートしています。これまで、ジオパークとはどのようなものか、自然や文化、私たちの生活とどう関わっているのかなどについての話があり、受講者のみなさんは毎回熱心に聴講しておられます。

①5/20 「立山黒部ジオパークって何？ー立山黒部ジオパークの概要ー」

立山黒部ジオパーク協会専門員 森内裕之氏

②6/ 3 「立山の地形と黎明期の立山砂防について」

富山県立山カルデラ砂防博物館 学芸課長補佐 福井幸太郎氏

③6/17 「芦峯寺の布橋灌頂会と女人救済」

富山県〔立山博物館〕副主幹 細木ひとみ氏

④7/ 1 「震える山息吹く山 知られざる立山の鼓動」

富山県立山カルデラ砂防博物館 学芸課長補佐 丹保俊哉氏

このあとは、11 月 11 日の最終回まで、計 10 回の開催予定です。



講義の様子

理事・事務局長

退任のご挨拶

今堀 喜一

先日の定時社員総会をもって事務局長を退任いたしました。就任が 2017 年の6月でしたので、9年も経ったのかというのが実感であります。

当ジオパークがスタートして間がなく、関係者のみなさんが試行錯誤で懸命に取り組んでいらっしゃる時でした。その後、本当に多くの方々にご支援やご協力をいただき活動の幅が広がりましたこと、改めて感謝申し上げます。

引き続き一会員としてみなさんと共にジオパークの発展に寄与できればと考えております。今後ともよろしくお願い申し上げます。



理事・事務局長

就任のご挨拶

櫻井 真人

このたび、前任者より事務局長を引き継ぐこととなりました櫻井と申します。

前任者が築き上げてこられた実績とご尽力に深く敬意を表するとともに、その責任の重さを実感しております。

当協会に勤めて、わずか一年あまりと微力ではございますが、皆様のお力添えをいただきながら、円滑な事務局運営に努め、当協会のさらなる発展に貢献できるよう精一杯取り組んでまいります。

今後とも、ご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。





大日平は、大日岳南西の標高1600～1800mにあり、約9～10万年前に発生した大火砕流の溶結凝灰岩でできた台地です。隣接する弥陀ヶ原とともに、なだらかな台地上には多様な動植物を育む広大な湿原が形成され、中部山岳国立公園特別保護地区であるとともに、ラムサール条約湿地にも登録されています。

湿原に整備された木道では、「餓鬼の田」とよばれる池塘（ちとう・湿原にできる小池）の周囲にイワイチョウ、ワタスゲ、ハクサンチドリなどの植物が見られ、メボソムシクイなど野鳥の声を楽しむこともできます。

大日平には徒歩で登る道しかなく、車道が通る弥陀ヶ原とは称名川の峡谷で隔てられ、現在は直接行き来できません。しかし、かつては吊り橋で両者を結んでいたルートがあったことから、その復元も検討されています。大日平は、立山黒部ジオパークの自然サイトに登録されています。



サイトの保護・保全のお願い！

私たちの大切な宝物であるジオ・自然・文化サイトを壊したり汚したりされませんよう保護・保全にご協力をお願いします。また、サイトが破損や汚染しているのを見かけたら、当協会までお知らせください。

立山黒部ジオパーク協会
TEL 076-431-2089
E-mail info@tatekuro.jp

協会会員企業のご紹介



まるごと
あんしん
北陸電工



北陸電気工事株式会社

〒939-8571 富山県富山市中小 269 番

TEL. 076-481-6092

内線工事 ■ 空調管工事 ■ 配電線工事 ■ 送電工事 ■ 通信工事 ■ 土木工事 ■ 内エネ

協会会員企業のご紹介の掲載お申込み方法は右の2次元コードからご覧ください。



〈編集後記〉

最近の立山黒部の大きな話題と言えば、何と言っても、この秋の黒部峡谷鉄道の全線運行再開と、キャニオンルートの一般開放のニュースではないでしょうか。

1 ページ目の記事にもありますが、能登地震後の「黒部峡谷トロッコ電車・小学生ジオパーク体験学習」は、猫又駅で降りて戻ってくるという行程でしたが、来年からは終点の樺平までの本来の行程に戻りそうですね。

ただ、日本で唯一、漢字の駅名の中に「猫」の文字が含まれる猫又駅に観光客らが降り立てるのもあとしばらくと思うと、今のうちに行っておこうか、などと考えてしまうのは私だけでしょうか・・・



立山黒部ジオパークへのご意見などはこちらへ！



立山黒部ジオパーク協会では、富山県東部地域の魅力を世界へ発信するために、民間活力を活かしたジオパーク活動を行っています。私たちの活動を支援して下さる方、手助けをして下さる方をお待ちしています。ジオパークの活動に興味のある方は、立山黒部ジオパーク協会（076-431-2089）までお問い合わせください。

立山黒部ジオパーク
TATEYAMA KUROBE GEOPARK

